

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令試験問題

下記の問題は一般旅客自動車運送事業に関する記述です。
正しいものには○、誤っているものには×を回答欄に記入して下さい。
また、() 内にあてはまる語句を、下のA, B, Cから選んで回答欄に記号で記入して下さい。

1. 旅客自動車運送事業とは、他人の需要に応じ、有償で、自動車を使用して旅客を運送する事業である。

道路運送法第2条 回答 (○)

2. 一般旅客自動車運送事業又は特定旅客自動車運送事業の許可の取消しを受け、その取消しの日から3年を経過していない者に対しては、国土交通大臣は一般貸切旅客自動車運送事業の許可をしてはならない。

道路運送法第7条 回答 (×)

3. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、旅客の運賃及び料金を定めたときは、遅滞なく国土交通大臣に届け出なければならない。これを変更するときも同様とする。

道路運送法第9条の2 回答 (×)

4. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送約款を変更するとき、30日前までに届け出なければならない。

道路運送法第11条 回答 (×)

5. 貸切バス車両をいわゆる「禁煙バス」とする場合、その旨を事業計画に定め、道路運送法の規定に基づく認可を受ける必要がある。

道路運送法第15条 回答 (×)

6. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、営業所ごとに配置する事業用自動車の数を変更したときは、遅滞なく、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。

道路運送法第15条 回答 (×)

7. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、発地及び着地のいずれもがその営業区域外に存する旅客の運送をしてはならない。

道路運送法第20条 回答 (○)

8. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、災害の場合その他緊急を要するとき及び一般乗合旅客自動車運送事業者によることが困難な場合において、一時的な需要のために国土交通大臣の許可を受けて地域及び期間を限定して行うときに限り、乗合旅客の運送をすることができる。

道路運送法第21条 回答 (○)

9. 一般旅客自動車運送事業者は、輸送の安全の確保が最も重要であることを自覚し、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。

道路運送法第22条 回答 (○)

10. 貸切バスの営業所が複数ある場合、本社に統括する運行管理者を配置すると、営業所ごとに運行管理者を選任する必要はない。

道路運送法第23条 回答 (×)

- 1 1. 一般旅客自動車運送事業者は、特定の旅客に対し、不当な差別的取扱いをしてはならない。

道路運送法第 3 0 条

回答 (○)

- 1 2. 一般貸切旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受を行う場合は、国土交通大臣に届け出なければならない。

道路運送法第 3 6 条

回答 (×)

- 1 3. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、その事業を廃止したときは、その日から 3 0 日以内に届け出なければならない。

道路運送法第 3 8 条

回答 (×)

- 1 4. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、一般貸切旅客自動車運送適正化機関から負担金の納付に係る通知があった場合は、負担金を納付しなければならない。

道路運送法第 4 3 条の 1 5

回答 (○)

- 1 5. 国土交通大臣は、必要な限度において道路運送事業者、自家用有償旅客運送者その他自動車を所有し、若しくは使用する者又はこれらの者の組織する団体に、国土交通省令で定める手続きに従い、事業、自家用有償旅客運送の業務又は自動車の所有若しくは使用に関し、報告をさせることができる。

道路運送法第 9 4 条

回答 (○)

- 1 6. 貸切バス事業者は事業に使用する自動車の外側に使用者の氏名、名称又は記号を表示しなければならない。

道路運送法第 9 5 条

回答 (○)

- 1 7. 道路運送法関係法令では、旅客自動車運送事業者は旅客に対して公平かつ懇切な取扱いをしなければならないと規定されているが、旅客以外の公衆に対する取扱いは定められていない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 条

回答 (×)

- 1 8. 旅客自動車運送事業者は、苦情の申し出を受け付けた場合には、その記録を 3 年間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 3 条

回答 (×)

- 1 9. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行を中断したときは、当該自動車に乗車している旅客のために適切な処置をしなければならないが、旅客の運送を継続することは含まれていない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 1 8 条

回答 (×)

- 2 0. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、点呼を行い、その記録を電磁的記録により三年間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 4 条

回答 (○)

21. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、アルコール検知器を用いて運転者の酒気帯びの有無について確認を行うときは、当該確認にかかる呼気の検査を行っている状況の写真を撮影して電磁的方法により記録媒体に記録し、90日間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第24条 回答 (○)

22. 貸切バスの運転者は、乗務中は運行指示書を携行しなければならない。また、運行指示書は運行の開始の日から三年間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第28条の2 回答 (×)

23. 日々雇い入れられる者や二月以内の期間を定めて使用される者は貸切バスの運転者として選任できない。

旅客自動車運送事業運輸規則第36条 回答 (○)

24. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車内に自動車登録番号を掲示する必要はない。

旅客自動車運送事業運輸規則第42条 回答 (×)

25. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の使用の本拠ごとに、自動車の点検及び清掃のための施設を設けなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第47条 回答 (○)

26. 旅客自動車運送事業者は、その運行管理者に対し、旅客自動車運送事業運輸規則第48条各号に掲げる業務の適確な実行及び運行管理規程の遵守について適切な指導監督をしなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第48条の3 回答 (○)

27. 一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款では、運行行程の変更その他の事由により当該運送に係る運賃及び料金に変更を生じたときは、速やかに精算するものとし、その結果に基づいて、運賃及び料金の追徴又は払戻しの措置を講じることとされている。

一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款 回答 (○)

28. 改善基準告示でいう拘束時間とは、労働時間、休憩時間その他の使用者に拘束されている時間をいう。

自動車運転者の労働時間等の改善のための基準 回答 (○)

29. 一般貸切旅客自動車運送事業に用いる事業用自動車は、3ヶ月毎に定期点検整備を実施しなければならない。

道路運送車両法第48条 回答 (○)

30. 事業者における輸送の安全の確保の取組を活性化させ、より効果的なものとするためには、経営トップが主体的かつ積極的に関与し、強いリーダーシップを発揮することが極めて重要である。

運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン 回答 (○)

31. 一般貸切旅客自動車運送事業は、一個の契約により乗車定員（ ）人以上の自動車を貸し切って旅客を運送する事業である。
A. 9 B. 10 C. 11
道路運送法第3条、道路運送法施行規則第3条の2 回答 (C)
32. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送引受書の写しを（ ）の日から三年間保存しなければならない。
A. 運送申し込み B. 運送引き受け C. 運送終了
旅客自動車運送事業運輸規則第7条の2 回答 (C)
33. 旅客自動車運送事業者は、過労の防止を十分考慮して、国土交通大臣が告示で定める基準に従って、事業用自動車の運転者の（ ）及び乗務時間を定め、当該運転者にこれらを遵守させなければならない。
A. 休憩時間 B. 勤務時間 C. 出勤時間
旅客自動車運送事業運輸規則第21条 回答 (B)
34. 一般貸切旅客自動車運送事業における業務記録の保存期間は（ ）間である。
A. 1年 B. 2年 C. 3年
旅客自動車運送事業運輸規則第25条 回答 (C)
35. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事したときは、当該自動車の瞬間速度、運行距離及び運行時間を（ ）により記録し、かつ、その記録を3年間保存しなければならない。
A. 業務記録 B. 運行記録計 C. 運行指示書
旅客自動車運送事業運輸規則第26条 回答 (B)
36. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、（ ）ごとに運行指示書を作成しなければならない。
A. 運転者 B. 車両 C. 運行
旅客自動車運送事業運輸規則第28条の2 回答 (C)
37. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を（ ）しなければならない。
A. 常に清潔に保持 B. 可能な限り清潔に C. 運行のたびに清潔に
旅客自動車運送事業運輸規則第44条 回答 (A)
38. 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、貸切バスの（ ）に対して、安全運行の確保のために必要な行程作成や契約上の留意点への理解と十分な配慮を求めることにより、安全をより確実にすることを目的としている。
A. 事業者 B. 運転者 C. 利用者
輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドライン 回答 (C)
39. 大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から（ ）以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。
A. 10日 B. 15日 C. 30日
道路運送車両法第52条 回答 (B)
40. 1日の休息期間は、勤務終了後、継続11時間以上与えることを基本とし、継続（ ）時間を下回ってはならない。
A. 7 B. 8 C. 9
自動車運転者の労働時間等の改善のための基準 回答 (C)